

令和6年度

# 学級要覧



杉並区立宮前中学校 特別支援学級

〒168-0081 東京都杉並区宮前2-12-1

電話 03(3333)8728 <学校代表>

03(3331)0565 <学級直通>

FAX 03(3247)9356

## 宮前中学校・特別支援学級について

校長 仙浪 辰郎

宮前中学校には知的固定学級E組があります。昭和52年5月5日に杉並区立宮前中学校の心身障害学級（固定制）として開級いたしました。

子どもの可能性を最大限に伸ばしながら、もっている力を十分に生かし、様々な学習体験や、困難を克服することにより一人一人の教育的ニーズに応えるための学級です。

共に生活する周囲の人々とのかかわりを大切にし、人を思いやる気持ちを育てるとともに、社会的自立を達成するために必要な知識・技能・態度・習慣・体力等を身につけさせることを目標としています。

具体的には、

- ・将来の自立に向け、自ら社会に参加し、社会の構造を知る
- ・社会生活を円滑に営むために、自分でできる行動や気持ち、感情をコントロールする
- ・進んで運動に取り組み、健康で丈夫な体をつくる
- ・自分の意思を表現する力を養い、コミュニケーション能力を高める
- ・友だちと仲良く協力し合って生活し、自主性・社会性を育む
- ・学校・家庭・地域等、周囲からの支援を素直に受けいれる

などの“力”をはぐくむ教育を実践しています。

また、これらの目標を達成するため、次のことに考慮し、指導の充実を図ります。

- ・一人一人の課題を明確にし、生徒の実態に応じたきめ細かい指導を展開する
- ・校外学習等の体験的な活動を積極的に取り入れる
- ・通常の学級や他の特別支援学級との交流を推進する
- ・小集団の中で情緒の安定を図るとともに、集団生活に必要なルールを大切にし、楽しくけじめのある学校生活を送らせる
- ・家庭との連絡を密にし、保護者との共通理解を図りながら指導を進める

多様化する子どもの実態を多面的に把握し、目標と指導内容や方法を明確にすることにより、適切な指導や評価を行うため個別指導計画を作成します。また、知的障害の子どもへの指導に加え、発達障害等に応じた指導も行っています。

在籍生徒数は、令和6年4月1日現在、1年生10名（男7・女3）、2年生6名（男4・女2）、3年生6名（男6）の計22名です。指導体制は、教員4名・講師8名・介助員2名で学習指導を展開しています。学習内容は、「各教科の学習」「道徳」「学活」「総合的な学習の時間」「生活単元」などがあり、「国語」「数学」等は課題別・グループ別で必要な力を習得しています。さらに、体育祭・合唱祭などの学校行事に参加します。

## 1 学級の基本方針

次の4つを中心的な柱として保護者・地域・関係諸機関との連携の基に教育目標を達成する。

#### ア 心の成長

自己理解を深め、人権尊重の精神を基に、思いやりをもち、他者の気持ちを推し量る能力を養う。また、他者との良好な人間関係を構築できる能力を育て、自己も他者も尊重できる人間性を養う。

#### イ 基礎学力の定着

全体指導及び生徒の発達課題に応じた課題別学習グループの指導・個別指導を場面に応じて編成する。個別指導計画に基づき、社会生活に必要な基礎的・基本的な知識や技能を養う。

#### ウ 体力の向上

健全な日常生活を送ることができるよう、体力の向上を図る。体育の授業では7分間走・筋力トレーニング・ストレッチに継続して取り組ませる。更に、体育祭やフレンドリースポーツ大会への取り組み、夏休みの水泳指導など、体育的活動を充実させる。また、食育の指導も行う。

#### エ 地域に開かれた信頼される学級

学校支援本部や青少年委員会、近隣の小学校と協働して、地域に開かれた信頼される学級づくりを推進する。そのために、土曜授業等で地域の方々に生徒の活動を参観していただく。また、小学校との連携を図り、小中一貫教育活動を推進する。「学校評価ガイドライン」に基づき、学校関係者評価を充実させ、教育課程の編成及び学校運営に活用する

## 2 年度別在籍数及び進路状況

年 度	生徒数						進学		
	在籍			卒業生			支援校※		その他 (私立等)
	男	女	計	男	女	計	(普)	(職)	
R5	14	4	18	4	2	6	3	1	2
R4	7	5	13	0	3	3	2	0	1
R3	8	6	14	4	1	5	1	1	3
R2	5	7	12	1	3	4	2	1	1
R1	8	4	12	3	0	3	1	1	1

※「支援校」：特別支援学校をさします。（普）は普通科、（職）は職業科を表します。

### ○これまでの主な進路先

都立特別支援学校高等部 （普通科） 中野特別支援学校

// （就業技術科） 永福学園、南大沢学園、青峰学園

（職能開発科） 港特別支援学校

その他の進路先（私立学校・サポート校等）

武蔵野東高等専修学校、東京文理学院、

野田鎌田学園高等専修学校 など

### 3 年間行事

(予定は変更、中止になる場合があります)

月	① 学校行事	② 学級行事	③ 区内連合行事
4	入学式	地域散策	
5	体育祭		
6	音楽鑑賞教室	ふれあいウイーク（面談）	連合移動教室(野辺山)
7	修学旅行（3年） 終業式		
8			
9	始業式		
10	合唱祭・生徒総会	職場体験（3年）	フレンドリースポーツ大会
11	(スマイル広場・劇)	校外学習	
12	終業式	お楽しみ会 ふれあいウイーク（面談）	
1	始業式		連合展覧会
2			連合移動教室(菅平スキー)
3	学習発表会 卒業式・修了式	お別れ会	

#### ①学校行事

ABC組の生徒と共に活動し、互いに理解を深めます。集団生活での規律を身に付けます。学習や運動の成果を発表する場としても大切にしています。

#### ②学級行事

見学や散策など社会への知識や理解を深めます。班行動を通して友達との協力や交通機関の利用、金銭の利用、施設の利用、公共性、行動力を学んでいます。また自立に向けた取り組みを大切にし、自ら考え行動できること、仲間と共に楽しむことなども学んでいます。

#### ③連合行事

年に2回の移動教室は杉並区内の特別支援学級設置校6校で、夏は野辺山、冬は菅平に宿泊しています。10月には設置校6校に加えて、済美山グランドで済美養護学校中学部と連合のフレンドリースポーツ大会、1月にはセシオン杉並で小学校と合同の連合展覧会を予定しています。

## 4 学習の主な内容（昨年度の取り組み）

国語	聞く・話す・読む・書く。漢字の学習。作文・手紙書き。 詩。百人一首・カルタ。物語の音読。 (課題別グループ)
数学	数・計算・お金・時間・暦・重さ・長さ・温度・買い物 など生活に使う 数量の具体的な学習。 (課題別グループ)
音楽	斉唱・合唱。器楽合奏。 鑑賞（オーケストラ鑑賞・舞台芸術（DVD）鑑賞等） 行事に関する歌（移動教室、卒業式等）。トーンチャイム。
美術	① 作品制作：四角と円の平面構成、運動会のクラス旗、モザイクタイルの ピンナップボード、塗り絵、空想の木、劇の小道具制作など。 ② 作品鑑賞（連合展覧会鑑賞）
体育	集団行動、陸上競技、水泳、バスケットボール、卓球、バドミントン、T ボール、ドッジビー、サッカー、柔道、跳び箱 通常の学級との交流（体育祭の練習）など。
理科	栽培、天体、動植物など。
社会	地理・歴史・年中行事・時事など。
書写	硬筆、毛筆（季節の言葉、百人一首、書初め）など。
英語	アルファベット、身の回りの単語、挨拶、英会話、自己紹介、歌等
職業・家庭	職業：木工（折り畳み椅子）、金工（キーホルダー）、PCの学習（ローマ 字入力・ワード・プログラミング・インターネットの活用など）。 家庭：小物入れ、パッチワーク、フェルトのサッカーボールや野球ボール、 ショートパンツ（3年生）等
作業 (刺繡・畑)	刺繡：基本縫い、刺し子、クロスステッチ、フランス刺繡など。 畑：ミニトマト、キュウリ、ナス、ニンジンの栽培。スコップ・蝶のサシ 工制作。
総合	進路学習、保健や衛生の学習、行事の事前事後学習、劇の練習 等
給食	食事のマナー。食べる量を知り、栄養を考えて丁度良い時間に食べる。
学活	行事の事前・事後学習。学級にかかわる話し合い。
道徳	挨拶、言葉遣い、礼儀作法。時間や約束を守る事や人との関わり方等。
生活	身辺生活の処理・基本的生活習慣の点検と指導。掃除。日課帳学習。 一日のまとめ。自己理解。予定確認。
特別活動	通常学級の生徒と共に活動する。 (学校行事、委員会、生徒会、交流給食など)